



結

Danketsu



所報タイトル「団結」は所内で掲げる

平成 24 年度の目標です。

発行責任者 / 小林 政氏

発行日 / 2012 年 6 月 1 日

ANAB
ISO9001 2000 認証取得
E6601 0002R03

経営コンサルティング
税務
会計

小林政氏
税理士 山野基尚 税理士 須賀保雄

〒332-0032 埼玉県川口市中青木1丁目1番25号
TEL (048) 253-5668 FAX (048) 253-7602
<http://www.e-cg.co.jp>

～第9回 特別講演会開催～

6月13日(水) 川口リリア音楽ホール
小林合同会計事務所主催



御案内 場所 川口リリア音楽ホール
開場 午後 5 時 ～
講演 午後 6 時 ～
講師 坂本光司氏

『快進撃を続ける企業の経営戦略とは』

※今年の会場は川口リリアです。

お間違えのないようお越しく下さい。

今年も 6 月 13 日 (水) に特別講演会 (当事務所主催) を開催させていただきます。

講師には経営学者 坂本光司氏をお招きし、『快進撃を続ける企業の経営戦略とは』をテーマにお話ししていただきます。

『よい会社とは何か。そのものさしを変えるべきだ…』

日本の会社の 99% を占める中小企業を、フィールドワークしてきた経営学者 (坂本光司氏) のメッセージが現在注目を浴びています。また、坂本光司氏自ら訪ねた 6 千社超の情報をもとにした『日本でいちばん大切にしたい会社』は刊行以来、じわじわと反響が広がっています。

現在シリーズ第 3 弾まで刊行され、累計の発行部数は 60 万部を超えております。その他の著書も多数あり『経営者の手帳』など約 70 冊に及びます。『企業において大事なものは何か』・『正しい経営とは何か』・『快進撃を続ける企業の経営戦略とは何か』の定義をわかりやすくお話し頂けることでしょう。



講師紹介

経営学者（地域経済論・地域企業論）

坂本光司 先生

昭和22年（1947年）静岡県生まれ。
法政大学経営学部卒業。

法政大学大学院政策創造研究科教授・同大学院（MBAコース）兼担教授および法政大学大学院静岡サテライトキャンパス長。そのほかに関東経済産業局中小企業経営のあるべき姿に関する調査委員長等、国・県・市町村の公務も多数務めている。

著書『経営者の手帳～働く・生きるモノサシを変える100の言葉』（あさ出版）、『弱者にやさしい会社の話』（近代セールス社）、『なぜこの会社はモチベーションが高いのか～働く皆が幸せな会社～』（商業界）他多数。専門は、中小企業論です。

現在も焼津市に在住し、講義は東京都・静岡県で受け持つ、ゼミ生には経営者が多く、会計士・税理士など約40人。『自分でできることには限界がある。私の知的資源をすべて伝え、いずれ教え子たちが社会を変えて欲しい』。

著書が注目を集めて、講演に全国を飛び回る日々。それでも分刻みの日程の合間を縫い、週2回の会社訪問は欠かさないとのこと。

広告募集のご案内

事務所通信 団結 に掲載する企業広告を無料[※]で募集しています。

この事務所通信は、埼玉県県南及び東京都内を中心に毎月500社以上の弊社関与先の皆様へ送付しております。

随時募集しておりますので、企業PR、お店の宣伝等に是非お役立てください。

【お問い合わせ先】 総務課 TEL:(048)253-5668
FAX:(048)253-7608

【募集方法】 各担当の者にご連絡のうえ、広告原稿をご用意ください。
E-mail : kansha@e-cg.co.jp

※ 広告掲載のタイミング等は相談のうえ、決めさせていただきます。



～クールビズ実施のお知らせ～

今年も事務所では夏季の節電対策として「クールビズ」を実施しています。
実施期間は、5月1日から10月31日です。

実施期間中、省エネルギーの為社内の冷房を控えたく、所員がノーネクタイ・ポロシャツ等の軽装で勤務しておりますが、ご理解いただきますようお願いいたします。



委員会発足!!!

以前より改善委員会として事務所内の業務の効率化、コストの削減等を行っていましたが、さらに細分化ならびに強化する為に、独立した委員会を発足いたしました。

毎月1回各委員会の代表が集まり、現状報告等をして活動の実現化と向上に努めていきます。

- 清掃委員・・・書類廃棄・大掃除前後の段取りと連絡、掃除道具の管理等
- エコ委員・・・節電・クールビズなどのエコ活動及び事務所HP作成等
- 防災委員・・・避難訓練の実施段取り、非常用品の準備及び管理、台風など
帰宅困難時の連絡対応等
- 朝礼委員・・・朝礼活性化への改善等

次号以降に各委員会をご紹介します。

◆6月の所内予定表◆

- 1日 大掃除
- 2日 会議・研修
- 5日 (株)小林合同会計 会議
- 13日 特別講演会（リリア） 講師：坂本光司氏
- 15日・16日 所内旅行（諏訪）

所員座右の銘シリーズ

今月も、4名の座右の銘を紹介します。

山野基尚

【夜明けの来ない 夜はない】

昨年3月の震災後、多く見かけるようになった言葉ですが、私がこの言葉を初めて知ったのは30年程前の10代後半の頃だったと記憶しています。学生の頃は、それ程気にはとめていなかったのですが、社会人になり壁にぶつかったり、小さな事でも色々悩むようになった時、この言葉を思い出し心の支えとなりました。

40代となった現在でも困難な場面に直面する事が多いですが、マイナス志向にならず前向きな気持ちを忘れないようにしたいものです。

成島憲一

【今日を楽しめ。 自分自身の人生を 忘れがたいのものにするのだ】

N・H グラインバウム 著書「いまをいきる」のなかのことばです。

型やぶりの教師が、学園に赴任してきて生徒を管理教育から脱却させる学園ストーリーになっています。

私にとってこの言葉は、人生は、決められたものや指図されるものではなく、自分で切り開いていくのであることを、再確認する言葉であり、迷ったときは、いつも思い返す言葉になっています。

～いつも自分のそばに書き記し、時には戒めとし、
時に励みにしている言葉は何でしょう？～

須賀保雄

【為せば成る 為さねば成らぬ 何成らぬは人の為さぬなりけり】

10周年記念誌にも投稿した言葉ですが、私が仕事をする上で常に念頭に置いている言葉です。私が事務所に入所してから、難解な事案や人が嫌がるような仕事も積極的に行ってきましたが、何一つとして無駄なものは無かったと思っております。

仕事は「為す」(実行する)から「成る」(結果を生む)のであって、できるかできないかは問題ではありません。また、「成る」ためには継続して「為す」ことも必要であることをこの言葉から学んだと思います。

齋藤利文

【思う 言う 成る】

イギリスの哲学者ジェームズ・アレンの著書「原因」と「結果」の法則の内容です。常にプラス思考で、迷いや恐れなどマイナス思考を排除し、良い結果を自ら導くというものです。思考をイメージし、それを言葉にだして、良い結果が導かれるよう心がけています。

このシリーズも残りわずかとなります。

さまざまな座右の銘を紹介させていただきましたが、これから所員一同益々頑張ってもらいますので、どうぞよろしくお願い致します。